

**Citation:** Oliver RJ, Clarkson JE, Conway DI, Glenny A, Macluskey M, Pavitt S, Sloan P, The CSROC Expert Panel, Worthington HV. Interventions for the treatment of oral and oropharyngeal cancers: surgical treatment. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2007, Issue 4. Art. No.: CD006205. DOI: 10.1002/14651858.CD006205.pub2.

**CRG名:** Oral Health

## [最新版\(英語版\)はこちら](#)

**英語版最終改訂年月:** 16 August 2007

**Clib issue No.;** N/U: 2008 issue 1; -

**背景:** 口腔癌・口腔咽頭癌は外科的治療単独、または放射線療法、化学療法、免疫療法／生物学的療法との併用によって管理される。外科的治療、最適な併用療法、併用療法における治療の順序についての意見はさまざまである。

**目的:** 他の放射線療法、化学療法、免疫療法／生物学的療法と外科的治療の併用療法と比較して、最善のアウトカムをもたらす口腔癌・口腔咽頭癌の外科的治療様式を究明すること。

**検索戦略:** Cochrane Oral Health Group Trials Register、CENTRAL、MEDLINE、OLDMEDLINE、EMBASE、AMED、the National Cancer Trials Databaseの電子検索を行った。関連論文の参考文献のリストが検索され、適切な試験の著者にコンタクトをとった。  
最終検索日: 2007年7月。

**選択基準:** 原発性の口腔癌、口腔咽頭癌もしくは両方の治療に対する、外科的治療単独、または化学療法、放射線療法、免疫療法／生物学的療法との併用療法のランダム化比較試験。

**データ収集と分析:** 少なくとも2人のレビューアがデータ抽出を行った。リスクファクターは異なる期間での2値アウトカムから計算され、ハザード比は無病生存率、全死亡率、疾患関連死亡率から抽出または計算された。試験の著者には、さらなる情報が求められた。有害事象のデータは試験の報告から収集された。

**主な結果:** 31の試験が対象患者基準を満たしたが、バイアスのリスクが低いと評価されたのはそのうち13だけであった。試験は12の主要な比較群にグループ化された。原発の腫瘍に対するさまざまな手術様式を比較する試験はなかった。しかし、頸部リンパ節を管理する種々のアプローチを比較する試験は多かった。評価された治療方法の大部分は他の治療様式を併用した手術であった。それぞれの比較における個々の治療方法は異なっていたため、メタアナリシスはほとんどのケースで適当ではなかった。同時併用の放射線／化学療法(手術あり)と放射線療法(手術あり)を比較する2つの試験だけがプールできた。同時併用の放射線療法と化学療法(手術あり)の枝が好ましく、統計的な有意差は無病生存率(ハザード比0.77、95%信頼区間(CI): 0.64, 0.92)、と全死亡率(ハザード比0.78、95% CI: 0.64, 0.95)でみられた。他の治療方法で、測定したアウトカム全般にわたって一貫して統計的に有意な結果を示したものはなかった。

**レビューアの結論:** 同時併用の放射線／化学療法(手術あり)が放射線療法(手術あり)よりも効果的であり、進行した口腔癌・口腔咽頭癌患者のアウトカムに効果的であるという多少のエビデンスがある。これらの試験は頭頸部の研究を基にしていたため、今後の研究では口腔癌と口腔咽頭癌に特異的な治療方法を別に評価すべきであり、腫瘍のステージやそのアウトカムにおよぼす影響にも言及する必要がある。

一般に口腔癌と口腔咽頭癌では部位特異性とステージ特異性のデータを評価する、さらなる研究が推奨される。今後の試験は、アウトカム指標として健康関連QOL評価を含むべきである。有害事象の報告には 統合・標準化されたアプローチが必要である。

(翻訳 大山 篤・監訳 湯浅秀道; JCOHR)

**ご注意:**この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点ございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。